

3次元CAD/CAM最新版

ツールパス作成追加

JBM

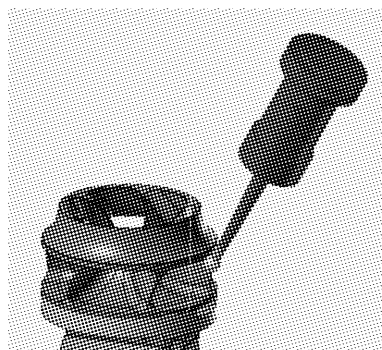
機でエッジやバリを取るツールパスを作成する機能を付加し、バリ取りの機械化ニーズに対応した。

CADは金属や樹脂、ガラスといった材質別に表現を変え、イメージしやすくした。

ジェービーエム(J元(3D)CAD/CAM、大阪府東大阪市、佐野泰治会長兼社長、06・6744・7331)は、米CN

2019「写真」を7月2日に発売する。

加工対象物(ワーク)の干渉領域が計算でき、最小限の工具長さも算出可能。また5軸



バリを取るツールパス(工具軌跡)作成機能などを新たに追加した。価格は公表していない。

CAMは工具ホルダーと